

アズ、薬剤適正化奏功

アズパートナース（東京都千代田区）では、2019年7月よりポリファーマシー改善に取り組んでいる。グリーンエイトセントラル薬局（さいたま市）と提携し使用薬剤の適正化を行うことで、運営する介護付きホーム8施設において、服薬剤数が6剤減少した例やADLが向上した例などが見られているという。

10剤が4剤に減少 入院率の低下にも

取り組みの方策として、①協力医療機関との事前調整、②看護における情報共有、③セ

▲左より、シニアホーム運営サービス企画・育成グループの看護チームリーダーの石川渚氏、セントラル薬局グループ薬局運営本部運営支援学術研修部業務の柏木和久氏



「看護アドバイザー（石川渚氏）。②の看護スタッフミーティングは2カ月に1度開催し、協力薬局から得た各ホームの平均服薬剤

看護師主導、薬剤師と連携

「看護師がモニタリングした情報をもとに、処方適正化に向けて定期的に評価する」という役割がある」とし、薬剤師としてケアスタッフともコミュニケーションをとり、「処方方を減らせないか」と

「看護師がモニタリングした情報をもとに、処方適正化に向けて定期的に評価する」という役割がある」とし、薬剤師としてケアスタッフともコミュニケーションをとり、「処方方を減らせないか」と

高齢者住宅新聞 2020年7月15日

CHECK マスコミ



ジャーナリスト 元日本経済新聞編集委員 浅川澄一

1971年 経済学部卒業。流通企業、サービス産業、ファッションビジネスなどを担当。1987年11月に「日経トレンド」を創刊、初代編集長。1998年から編集委員。主な著書に「あなたが始める介護付き住宅—新制度を活用したニュー介護ビジネス」（雲母書房）、「これこそ欲しい介護サービス」（日本経済新聞社）などがある。

フィン診療に黄信号

がコロナは「遠隔診療揺り戻しの心配」「日医、政策への圧力再び」と、日医の会長交代を受けて「揺り戻し」と判断した。新会長の応援席から解禁に不満の声が強く、逆風が吹くとの観測記事だ。

「新会長の」日医が圧力」と日経

アジア諸国でなぜ死亡者が少ないか。6月27日の朝日新聞は謎に挑んだ。結果は「交差免疫、BCG、遺伝子」と疑問符を付けざるを得ないことになった。ウイルスの「宿主」にスポットを当てたが、ウイルスの変異に触れていないのは

介護Biz

「多様性や自由が管理されるのは望ましくない」「長い時間軸を持ってリスクを受容」との提言に至る理由に納得させられる。警察庁が7月2日、認知症の人の行方不明者調査を発表した。総数増や地域別の数字にこだわ

医療事務即戦力を派遣



ソラスト 藤河芳一社長

ソラスト（東京都港区）は9日より、医療事務スタッフの欠勤や休職で急遽人手が足りない医療機関に対し、スタッフを迅速に派遣するサービスを開始。

施設サービスを運営される皆様へご案内

個別ケアの新常識!

自由設計の ナースコール 連携で

もっと²

介護業務は楽になる

導入例(クラウド型介護ソフト ケア樹Free) ※Yuiコール導入費用は別途必要。

施設種類	1年目 (年額※税別)	2年目 (年額※税別)	標準装備
特養	641,800円	141,800円	記録・請求 伝送・サポート

※「Yuiコール®」は、株式会社平和テクノシステムの登録商標です。

ケア樹Freeが選ばれる理由

- ① 端末数無制限 請求・記録機能 使い放題!!
- ② 法改正時に安心 バージョンアップ無料!! 20種以上のサービス対応!!
- ③ 高い拡張性・柔軟性 他社の各種センサーや ICT機器などと連携可能!!

株式会社グッドツリー お気軽にご相談ください!

仙台市泉区泉中央1-7-1 泉中央ビル 4F TEL022-341-6380

～本と遊ぶ時間～

施設ライフをより楽しく

「お気楽文庫」で 退屈なんかぶっ飛ばせ!

ついつい手に取りたくなる アドバイスカードを添えて

- 各施設に合わせた「適書」を選定
- 適書アドバイザーが本を選びます
- 本の魅力を引き出すキャッチコピー満載
- 本のリクエストもどうぞ

詳しくはこちらへ

株式会社DFB(デジタル・フューチャー・ブックス) info@dfbooks.co.jp 03-6262-5117

https://www.dfbbooks.co.jp/